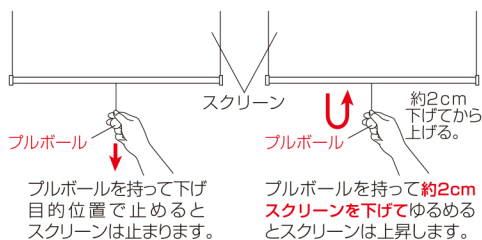


操作方法

操作する前に必ず確認してください。

- 本体が水平に取り付けられていますか？
 - ブラケットが正しい位置に取り付けられていますか？
 - プルボールがボトムパイプの中央にありますか？
- 上記3項目が確認できましたら、必ずプルボールを持って操作してください。

●停止させる場合 ●上昇させる場合



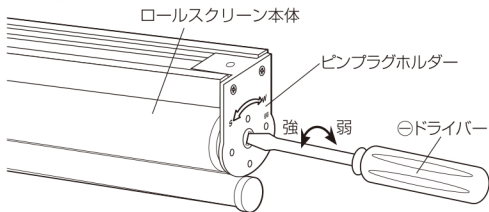
注意 スクリーンを最後まで強く引っ張ると上昇できなくなる場合がありますのでおやめください。

万一誤ってスクリーンを最後まで強く引っ張り、上昇することができなくなった場合は、ロールパイプ部分を手でつかみ、スクリーンが下がる方向に回して手を離すとスクリーンが巻き上がります。(下図参照)



スクリーン巻き上げ調整方法

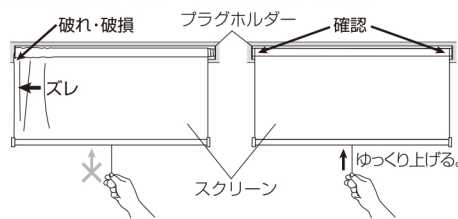
ロールスクリーン本体右側のピンプラグホルダーに付いているマイナス溝に大きめのドライバーを差し込み、左に回すと巻き上げが強く(速く)なり、右に回すと巻き上げが弱く(遅く)なります。



注意 巻き上げ強度を調整する場合は、スクリーンを巻き上げた状態で調整してください。また、巻き上げを強くする場合は、あまり回し過ぎると内蔵されたバネが破損します。1~2回転ごとにスクリーンを昇降させながら行ってください。

注意

取付場所が水平でない時やプルコードが中央にない状態又は、ボトムパイプやスクリーンを持って操作しますとスクリーンを巻き上げた時、巻きスレが起こりスクリーンを傷つけたり、本体の故障、破損の原因になる恐れがあります。巻きスレが起きた時は、必ずプルボールを持ってスクリーンを下げスレを直しながら、ゆっくりと上昇させてください。

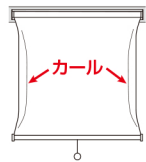


取扱い上の注意

- ※ロールスクリーンは、表示サイズ内の高さでご使用ください。表示サイズ以上引き出しますと故障の原因となりますのでこれ以上引き出さないでください。
- ※ロールスクリーン本体及びボトムパイプを強い力で引っ張ったり、ぶらさがったりしますと変形したり、破損、落下の原因になります。危険ですのでお止めください。
- ※ロールスクリーンの近くでストーブ(暖房器具)などを使用しないでください。火災の原因になります。
- ※雨がスクリーンに直接かかる場所や湿気が多い場所での使用はしないでください。故障したり、変色、シミ、カビなど、汚れの原因になります。
- ※スクリーンは洗えません。スクリーンについてホコリは、はたきや乾いた布で軽くはらってください。
- ※スクリーンに殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質や変色の原因になります。
- ※ボトムパイプ、プルボールの汚れは中性洗剤液に浸し、軽く絞った布で拭き取った後、乾いた布で乾拭きしてください。シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。変質や変色の原因になります。
- ※スクリーンに風が強くとあたる時は、スクリーンを巻き上げておいてください。スクリーンがおおられて、置物などに当たり破損する恐れがありますので十分お気をつけください。
- ※スクリーンは材質特有の臭いが発生する場合があります。
- ※スクリーンには、張り付き防止の粉が付着していますが、スクリーン間で張り付きが発生する場合があります。
- ※製品は改良の為、予告なく仕様を変更する場合がありますがご了承ください。

スクリーンについて

スクリーンの特性上、カールや波打ち、くすみが発生する場合があります。予めご了承ください。



MADE IN CHINA

透明ロールスクリーン(防災タイプ) 取付方法及び取扱説明書

このたびは当社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。この取付方法及び取扱説明書をよくお読みの上、正しくお取り扱いください。お願い致します。そのあと大切に保管し、わからないときは再読しご活用ください。

はじめに

この製品を取り付ける前に、梱包されております部品(本体、ブラケット、木ネジ、取付金具及びネジ)等をご確認ください。万一不足している場合、もしくは不良品がございましたら、販売店又は発売元までご連絡ください。

部品明細

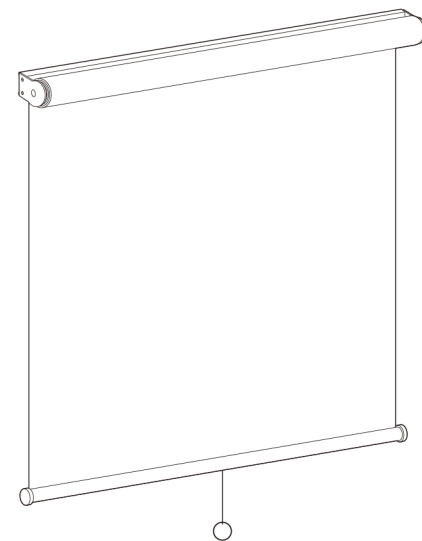
部品名	姿図	入数
ロールスクリーン本体		1セット
ブラケット		2個
木ネジ		2本
カーテンレール取付金具		2個
カーテンレール取付金具用ネジ		2本

必要工具

- ⊕ドライバー
(ブラケット、カーテンレール取付金具取付時使用)
- ⊖ドライバー
(巻き上げ調整時使用)
- ハサミ
(プルコード調整時使用)

主な材質

ブラインドレール: アルミニウム
ボトムパイプ: アルミニウム
ロールパイプ: アルミニウム
スクリーン: 塩化ビニル樹脂



取付時の注意

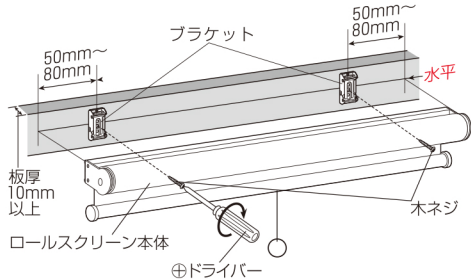
※この製品は木ネジを使用して取り付けますので、**取り付け場所が木部(板厚10mm以上)**であることをご確認の上、正面付か天井付のどちらかで取り付けてください。また、カーテンレールにも取り付けられます。※取り付け場所は、必ず水平であることをご確認の上、取り付けてください。※石膏ボードへの取り付けは、落下する恐れがあるのでおやめください。※取り付けに際しては付属部品(本体、ブラケット、木ネジ、取付金具、ネジ)等の取扱いには、ケガをしない様十分にお気をつけてください。なお、危険ですので、小さなお子様の手に触れない様ご注意ください。※本体の分解・改造及び部品の改造は、絶対にしないでください。

※取付方法は裏面をご覧ください。

取付方法 (各サイズ共通)

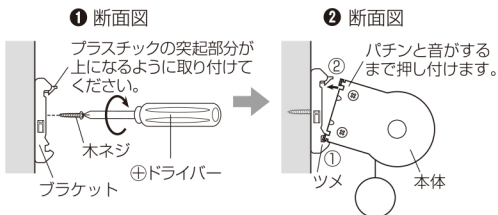
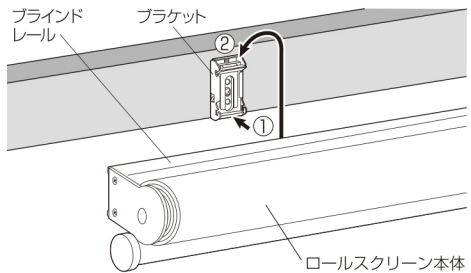
●正面付で取り付ける場合

- 1 取付位置を決めブラケットの止め位置に木ネジでブラケットを固定してください。両端のブラケットの止め位置は、ロールスクリーン本体の両端より約50~80mm内側に水平に取り付けてください。



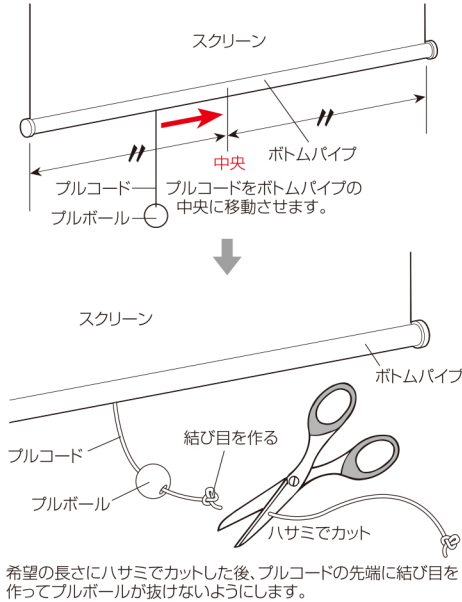
△注意 全てのブラケットが水平に取り付けられているか、必ず、ご確認ください。

- 2 木部に固定されたブラケットにロールスクリーン本体を取り付けてください。ロールスクリーン本体のブラインドレールの溝に①ブラケットの金属のツメ部分を先に入れ、②ブラケットのプラスチックのツメ部分にブラインドレールをパチンと音がするまで押し付けて固定してください。



△注意 ご使用の前にブラケットと本体がしっかり固定されているか、再度ご確認ください。

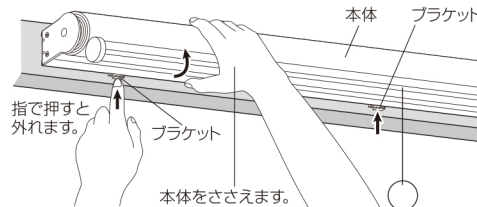
- 3 プルコードをボトムパイプの中央に移動させてください。プルコードは長めになっておりますのでプルボールをずらし、希望の長さにはサシでカットした後、プルコードの先端に結び目を作り、プルボールが抜けないようにしてください。



△注意 プルコードがボトムパイプの中央にない状態や取り付け場所が水平でない状態で昇降を繰り返しますと巻きズレを起こしスクリーンが傷ついたり、破損や故障の原因になる恐れがあります。

●ロールスクリーン本体を取り外す場合

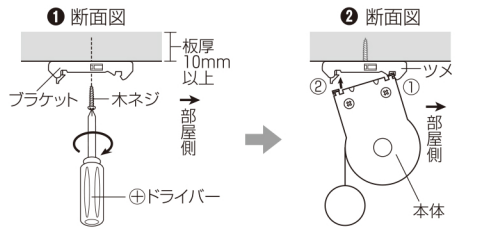
ロールスクリーン本体を取りはずす場合はブラケットのプラスチックの突起部分を指で押しつけて取りはずしてください。この時、本体が落ちないように、片方の手でロールスクリーン本体をささえながら行ってください。



△注意 本体の取付後は、取り外す時以外、ブラケットのプラスチックの突起部分には触れないようにしてください。

●天井付で取り付ける場合

- 1 取付位置が水平である事を確認した後、ブラケットの止め位置に木ネジでブラケットを固定してください。
- 2 木部に固定されたブラケットにロールスクリーン本体を取り付けてください。(下図②参照)
- 3 プルコードをボトムパイプの中央に移動させてください。(正面付で取り付ける場合③参照)

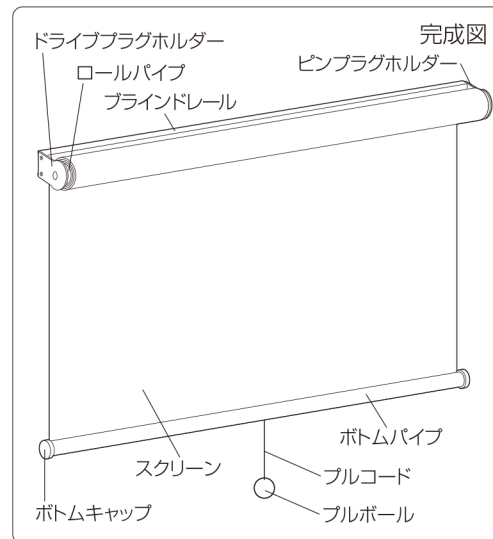


両端のブラケットの止め位置は、本体の両端より約50~80mm内側に、残りのブラケット全ては、両端のブラケットの止め位置の直線上に等間隔になるようにしてください。

①ブラケットの金属のツメ部分を先に入れます。
②ブラケットのプラスチックのツメ部分にブラインドレールをパチンと音がするまで押し付けて固定します。

△注意 取り付け場所が水平である事、また、全てのブラケットが直線上に取り付けられている事を必ず、ご確認ください。

△注意 万が一に備え、ご使用前にブラケットと本体がしっかり固定されているか、再度ご確認ください。

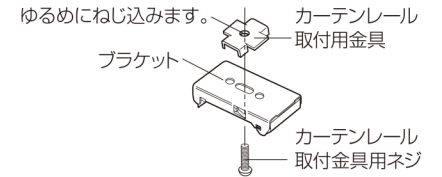


●カーテンレールに取り付ける場合

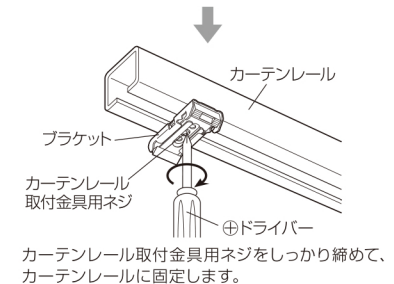
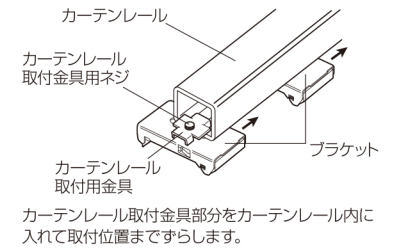
- 1 カーテンレールがしっかり固定されていることを確認し、カーテンレールのキャップストップをはずし、ランナーを抜き取ります。

△注意 ロールスクリーン本体の重量によって、カーテンレールでは強度不足の場合がありますので、必ず強度を確認してください。

- 2 付属部品のブラケット全てのネジ穴にカーテンレール取付金具用ネジを通し、カーテンレール取付金具のネジ穴にゆるめにねじ込んでください。



- 3 ブラケットに取り付けた、カーテンレール取付金具部分をカーテンレール内に入れて、取付位置(正面付で取り付ける場合①参照)までずらしてください。取付位置が決まりましたら、カーテンレール取付金具用ネジをしっかりと締めてカーテンレールに固定してください。



- 4 カーテンレールに固定されたブラケットにロールスクリーン本体を取り付けます。(天井付で取り付ける場合②参照)